亚成20年第4四半期(亚成20年10日1日~12日31日)

構造式館出や旺度な注意投資などから製造業が行か、	十八乙9十	F第4四半期(平成29年10月1日~12月3		
別し、さらに年末需要切加り、景沢感の改善が製造業 持ち値し、生産活動、消費関連、雇用関連が緊調に		全国	鹿児島県	
(別大企業の動向 製造業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	概況	引し、さらに年末需要も加わり、景況感の改善が製造業から他の業界へ、大企業から中小企業へと広がりを見	持ち直し、生産活動、消費関連、雇用関連が堅調に	したものの、九州ふっこう割の反動減や台風の影響などにより
10月 国内景気は5カ月連続で改善	景気動向	①大企業の動向 製造業・・・非鉄金属や生産用機械、造船・重機等、石油・石炭製品等を中心に回復の動きが見られた。 非製造業・・・物品賃貸や情報サービスを中心に上 昇の動きが見られたものの、対個人サービスや宿泊・ 飲食サービス等が下落し、横ばい。 ②中小企業の動向 製造業・・・鋼鉄、金属製品、はん用機械、生産用機 械、電子部品・デバイス等が上昇した。 非製造業・・・情報通信業、小売業、サービス業等が 低下。 ③小規模企業の動向 製造業、非製造業ともにマイナス幅が縮小し、持ち 直しの動きが見られた。非製造業を構成する大分類 業種のうち、飲食店・宿泊業とサービス業を除く全て	県内主要企業を対象とする業況D.I.・・・1 →前期(▲2)からやや改善 前期 今期 全業種	①霧島市商工会エリア内企業の業況D.I. 今期(平成29年10~12月) 0 来期(平成30年1~3月) 29 → 大幅に改善する見通し 売上・完工高(前年同期比) 今期 5 来期 47 → 大幅に改善する見通し 損益(前年同期比) 今期 ▲11
少)、全国企業短期経済観測調査(日本銀行調査統 150回県内企業・業況調査結果(九州経済研究所)、中計局)、全国中小企業動向調査結果(株式会社日本 小企業景況調査報告書(鹿児島県商工会連合会) 政策金融公庫)		10月 国内景気は5カ月連続で改善	製造業 4.8(同前年同期比9.656改善) 建設業 16.2(同9.756改善) 小売業 ▲26.6(同2.455悪化) サービス業 ▲23.0(同4.155悪化) 製造業と建設業については改善の方向に進んでいる。小売業は大型店への流出による売上の低下等、サービス業は仕入単価の上昇等により、依然として低調に推移している。 【鹿児島県景気動向指数(一致指数)】 10月…25.0%(4カ月ぶりに50%を下回った)	(単位:%) 県内全体 霧島市商工会工リア 既に回復している 9 18 平成30年前半 11 18 平成30年後半 23 18 平成31年以降 24 23
(D.I.=「良い」ー「悪い」、「増加」ー「減少」、「好転」ー「悪化」、いずれも回答企業割合)		(力)、全国企業短期経済観測調查(日本銀行調査統計局)、全国中小企業動向調査結果(株式会社日本政策金融公庫)	150回県内企業·業況調査結果(九州経済研究所)、中小企業景況調査報告書(鹿児島県商工会連合会)	第150回県内企業·業況調査結果(九州経済研究所)